

第5次石狩市地場企業等活性化計画 施策方針の推進状況(令和4年度～)

第1章 第5次計画の策定にあたって

4 計画の推進管理等

PDCAサイクルに基づき、施策の取り組み状況や計画の進捗状況を把握し、課題を解決することで、より一層効果的・効率的に地場産業の振興等を図っていきます。

なお、計画の進捗状況、社会経済情勢、国の政策動向等の変化に対応するため、中間年度である令和8年(2026)度に評価を行い、必要に応じて見直します。

施策方針	取組状況	今後の課題
1.石狩湾新港地域の活性化		
(1)企業誘致の推進		
<p>①経済状況や企業ニーズの変化に適切に対応しつつ、企業活動の基盤となる社会資本への投資によって事業環境の改善・向上を図るとともに、再生可能エネルギーの地産地消の実現による新港地域の付加価値を高めることにより、新港地域への企業誘致を推進します。</p>	<p>①企業誘致の推進 【企業訪問】 首都圏を中心に訪問 <R04> 60社 <R05> 45社 <R06> 38社 【展示会等への出展/参加】 企業誘致フェアへの出展 <R04> 首都圏3回、中京圏1回、関西圏1回、オンライン出展4回 <R05> 首都圏6回、中京圏1回、関西圏1回 <R06> 首都圏4回、中京圏1回</p>	<p>企業訪問・視察対応・展示会等への出展を継続し、次の課題解決に向けた取り組みを推進する。 ・REゾーン構想の実現、データセンター集積の加速 ・地域再エネ100%電源の利活用に向けた手法の検討 ・石狩市沖における洋上風力発電実現に向けた「法定協議会の設置」「促進区域の指定」 ・GX投資呼び込みのための施策の実施 ・スタートアップ企業の誘致、創出 ・産業ツーリズムのPR、促進</p>
(2)事業拡大や継続の促進		
<p>①立地後も企業との情報交流を進め、本市行政等へのニーズを把握するとともに、丁寧なフォローアップに努め、既操業企業の事業拡大・設備投資を支援します。</p>	<p>①事業拡大・継続の促進 【企業訪問】 道内企業を訪問 <R04> 63社(うち立地企業16社) <R05> 77社(うち立地企業22社) <R06> 74社(うち立地企業39社) 【石狩市地域未来投資促進条例の活用】 固定資産税及び都市計画税の課税免除 <R04> 4社(新規2件、増設2件) <R05> 6社(新規2件、増設4件) <R06> 7社(新規3件、増設4件) 【先端設備等導入計画の認定】 固定資産税の課税免除 <R04> 先端設備42台(新規32台、変更10台)、企業数20件を認定 <R05> 先端設備25台(新規18台、変更7台)、企業数18件を認定 <R06> 先端設備12台(新規8台、変更4台)、企業数9件を認定 【オンデマンド交通実証運行】 オンデマンド交通システムを活用した新たな交通サービスの導入検討 <R04> 実証運行 ・通勤オンデマンド 地下鉄麻生駅⇄石狩湾新港地域、JR手稲駅⇄石狩湾新港地域 利用者数 555人(延べ人数) ・市内オンデマンド 生振・緑苑台・花川・樽川 利用者数 422人(延べ人数) <R05> 実証運行 ・通勤オンデマンド 地下鉄麻生駅⇄石狩湾新港地域、JR手稲駅⇄石狩湾新港地域 利用者数 4,434人(延べ人数) ・市内オンデマンド 生振・緑苑台・花川・樽川 利用者数 1,346人(延べ人数) <R06> 実証運行 ・通勤オンデマンド 地下鉄麻生駅⇄石狩湾新港地域、JR手稲駅⇄石狩湾新港地域 利用者数 11,123人(延べ人数) ・市内オンデマンド 生振・緑苑台・花川・樽川 利用者数 4,366人(延べ人数)</p>	<p>引き続き進出企業の課題解決及び事業拡大につながるような取り組みを行う。 ・新港地域に立地したことによるメリットを引き続き既存企業へ提供することが必要 ・地域内はもとより地域外の企業との連携促進についても交流機会の拡大などが必要 ・オンデマンド交通の本格導入に向けた課題整理 ・軌道系交通システムの導入可能性について引き続き課題整理が必要 ・慢性的な労働力及び人材不足への支援</p>

施策方針	取組状況	今後の課題
2. 地場企業等の経営基盤強化		
(1) 情報の提供及び組織等の強化		
<p>①大学や公的試験研究機関、各種経済団体、国、近隣自治体との連携を積極的に図り、研究機関の有する情報、産業クラスターに関する情報、各種支援制度、先進成功ビジネス事例などについての提供を図るとともに、これらの情報等を必要とする企業等にタイムリーに提供する手法などを検討します。</p>	<p>①情報の提供 【市HP、広報誌による情報提供】 <R04> 随時実施 <R05> 随時実施 <R06> 随時実施</p>	<p>配信方法の検討をしつつ引き続き行っていく。 ・有効な情報発信手法の検討</p>
<p>②市と市内経済団体における協働・連携を強化し、情報の共有を図り、地域経済活性化に向けた支援体制の強化を図るとともに、分野横断的な産業支援に努めます。</p>	<p>②地域経済活性化に向けた支援 【石狩商工会議所、石狩北商工会などと連携した取組みを実施】 <R04> 商工業者に対する経営改善及び税務・金融等の指導を実施 <R05> 商工業者に対する経営改善及び税務・金融等の指導を実施 <R06> 商工業者に対する経営改善及び税務・金融等の指導を実施</p>	<p>経済団体の実務担当者との意見交換による情報の共有と連携を引き続き行っていく。</p>
(2) 中小企業・小規模企業者への支援		
<p>①中小企業・小規模企業者の経営安定に向け、商工会議所・商工会や市内外の関係機関と連携した経営指導や、必要な人材の育成や誘致など経営体質の強化に努めます。</p>	<p>①商工会議所及び商工会と連携した支援 【石狩商工会議所との連携】 <R04> 融資斡旋件数：30件 経営指導件数：1,148件（巡回・窓口） 記帳継続指導件数：450件 <R05> 融資斡旋件数：40件 経営指導件数：1,240件（巡回・窓口） 記帳継続指導件数：454件 <R06> 融資斡旋件数：34件 経営指導件数：1,330件（巡回・窓口） 記帳継続指導件数：450件 【石狩北商工会との連携】 <R04> 融資斡旋件数：0件 経営指導件数：564件（巡回・窓口） 記帳継続指導件数：218件 <R05> 融資斡旋件数：1件 経営指導件数：563件（巡回・窓口） 記帳継続指導件数：220件 <R06> 融資斡旋件数：0件 経営指導件数：603件（巡回・窓口） 記帳継続指導件数：230件</p>	<p>商工会議所及び商工会と連携し新たな取り組みを検討。</p>
<p>②公共工事発注の平準化や小規模修繕契約希望者登録制度の活用により、引き続き、公共工事等の受注機会の確保に努めます。</p>	<p>②公共工事等の受注機会の確保 【総合評価落札方式の試行】 入札参加者の施工能力、社会的貢献度等と入札価格を一体として評価し実施 <R04> 4件 <R05> 4件 <R06> 3件 【小規模修繕契約希望者登録制度の活用促進】 市が発注する50万円以下の小規模な修繕の契約について、市内事業者の受注機会の確保を行った <R04> 登録制度による実績 121件 10,171,816円 <R05> 登録制度による実績 126件 11,189,801円 <R06> 登録制度による実績 120件 11,336,694円</p>	<p>総合評価落札方式の評価を行いつつ継続して実施。小規模修繕契約希望者登録制度の継続により小規模事業者への受注機会の確保を行う。</p>

施策方針	取組状況	今後の課題
<p>③中小企業・小規模企業者の競争力強化を図るため、企業のデジタル化や生産性向上に向けた取り組みを推進するとともに、自然災害等の不測の事態にも対応できる経営体制の構築に向けた支援を検討します。</p>	<p>③競争力強化に向けた支援 【石狩市地域未来投資促進条例の活用】（再掲） 固定資産税及び都市計画税の課税免除 <R04> 4社（新設2件、増設2件） <R05> 6社（新規2件、増設4件） <R06> 7社（新規3件、増設4件） 【先端設備等導入計画の認定】（再掲） 固定資産税の課税免除 <R04> 先端設備42台（新規32台、変更10台）、企業数20件を認定 <R05> 先端設備25台（新規18台、変更7台）、企業数18件を認定 <R06> 先端設備12台（新規8台、変更4台）、企業数9件を認定</p>	<p>生産性向上に向けた支援を行うことにより、一定の効果は見られた。 ・国や道などの様々な支援策の情報提供を行うと共に、競争力強化に向けた支援策の検討を行う</p>
(3) 金融支援等の強化		
<p>①制度融資、政策金融機関の融資などについて、適切な情報提供を図るとともに、実際に融資を受けようとする事業者のニーズ把握に努めながら、市の制度融資を引き続き実施します。</p>	<p>①情報提供 【市HP、広報誌による情報提供】 <R04> 随時実施 <R05> 随時実施 <R06> 随時実施 【中小企業特別融資資金及び利子補助制度による支援】 <R04> 新規貸付 20件 218,000,000円（運転：19件・設備：1件） 利子補助金180件 4,419,365円 <R05> 新規貸付 27件 249,990,000円（運転：19件・設備：8件） 利子補助金175件 2,267,124円 <R06> 新規貸付 22件 255,800,000円（運転：19件・設備：3件） 利子補助金164件 2,234,542円</p>	<p>市内事業者の資金繰り支援として一定の効果は見られた。 ・国や道などの様々な資金支援策の情報提供や金融機関との意見交換を行いながら、支援策の検討を行う</p>
<p>②市と市内経済団体が連携し、新事業創出、販路拡大などにも対応した経営相談体制の充実に努めます。</p>	<p>②市内経済団体との連携 【石狩商工会議所及び石狩北商工会との連携した経営相談等の実施】 <R04> 随時実施 <R05> 随時実施 <R06> 随時実施 【石狩金融機関等担当者意見交換会の開催】 <R04> 1回開催 <R05> 0回開催 <R06> 0回開催</p>	<p>引き続き経済団体への支援及び金融機関との意見交換を行いながら、支援策の検討を行う。</p>
(4) 人材の育成支援		
<p>①事業者、被雇用者、未就業者などを対象としたセミナー等人材育成事業の実施や、関連機関が実施する人材育成事業の情報提供を図るとともに、対象者への的確な周知方法の検討を進めます。</p>	<p>①人材の育成支援 【高校生就職支援セミナーの開催】 <R04> 2回開催し、延べ57名が参加 <R05> 2回開催し、延べ69名が参加 <R06> 2回開催し、延べ59名が参加 【若手社員向けセミナーの開催】 <R04> 2回開催し、延べ37名（7社）が参加 <R05> 2回開催し、延べ34名（4社）が参加 <R06> 2回開催し、延べ26名（7社）が参加 【管理職向けセミナーの開催】 <R04> 2回開催し、延べ27名（8社）が参加 <R05> 2回開催し、延べ27名（6社）が参加 <R06> 2回開催し、延べ11名（4社）が参加</p>	<p>一定の需要のある事業であることから、内容を精査したうえで継続検討。 ・高校生の就職率の向上、若手社員の早期離職率の低下を目指す</p>

施策方針	取組状況	今後の課題
<p>②石狩市季節労働者通年雇用促進協議会とも連携し、市内被雇用者等の通年雇用化に向けた各種方策について検討します。</p>	<p>②石狩市季節労働者通年雇用促進協議会との連携</p> <p>【事業所向け通年雇用促進セミナーの開催】 <R04> 1回開催し、7事業所（8名）が参加 <R05> 1回開催し、6事業所（6名）が参加 <R06> 1回開催し、4事業所（4名）が参加</p> <p>【通年雇用化技能講習の支援】 <R04> 3名が受講（建設系2名・介護系1名） <R05> 1名が受講（建設系1名） <R06> 1名が受講（建設系1名）</p> <p>【合同企業就職説明会の開催】 <R04> 1回開催し、24社が参加し、53名が来場 <R05> 1回開催し、24社が参加し、42名が来場 <R06> 1回開催し、24社が参加し、20名が来場</p> <p>【就業アドバイザー配置による就職相談】 <R04> 相談者数245人 就職者数80人 <R05> 相談者数83人 就職者数15人 <R06> 相談者数57人 就職者数 0人</p>	<p>季節労働者が減少傾向にあるが、国の動向を見ながら継続。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年雇用セミナーの内容、周知方法の検討 ・資格取得者への通年雇用化の支援 ・合同企業就職説明会の内容、周知方法の検討
<p>(5) 労働力確保への支援</p>		
<p>①労働力確保に向けた支援制度などの情報提供を図るとともに、ハローワークやシルバー人材センター等の関係機関とも連携し、学生、アクティブシニア、主婦層など多様な労働力の確保及びU・I・Jターンを促進し、不足する労働力の確保に向けた支援策を検討します。</p>	<p>①労働力確保対策</p> <p>【ジョブガイドいしかりの運営】 <R04> 相談件数5,210件 就職件数 295件 <R05> 相談件数4,552件 就職件数 276件 <R06> 相談件数4,258件 就職件数 276件</p> <p>【シルバー人材センターへの支援】 <R04> 会員数 333人 受注実績179,450千円 <R05> 会員数 312人 受注実績166,823千円 <R06> 会員数 327人 受注実績169,975千円</p> <p>【石狩市新生活様式スタート支援事業補助金】 ※令和4年度で事業終了 市内の住宅のリフォーム(融雪槽含む)や、市内の空家の購入費用を補助 <R04> 349件 (うちリフォーム分 153件 工事総額195,364千円) (うち空家購入分 0件)</p> <p>【住まいの応援事業】 <R05> 372件 (うちリフォーム分 171件 工事総額205,189千円) (うち空家購入分 4件) <R06> 350件 (うちリフォーム分 167件 工事総額238,767千円) (うち空家購入分 1件)</p> <p>【石狩市ものづくり企業見学・交流会の実施】 石狩商工会議所が大学生と企業との見学・交流会を開催 <R04> 石狩商工会議所が開催した事業への支援を実施。2回開催し、延べ81人の学生・教員が参加し8企業の見学を実施 <R05> 石狩商工会議所が開催した事業への支援を実施。2回開催し、延べ89人の学生・教員が参加し8企業の見学を実施 <R06> 石狩商工会議所が開催した事業への支援を実施。2回開催し、延べ88人の学生・教員が参加し8企業の見学を実施</p>	<p>ジョブガイド、シルバー人材センターへの支援を継続。高校生・大学生を対象とした事業等の継続実施（経済団体との連携）。</p>

施策方針	取組状況	今後の課題
	<p>【市内高校の学生を対象とした企業見学会及び合同企業説明会の実施】 〈R04〉石狩商工会議所が市内事業者へ高校との連携事業として実施するインターンシップ、企業見学会等の受入に関する意向調査及び訪問先として市内事業所との調整を実施 インターンシップ：8人 企業見学会：126人 企業説明会：中止 〈R05〉石狩商工会議所が市内事業者へ高校との連携事業として実施するインターンシップ、企業見学会等の受入に関する意向調査及び訪問先として市内事業所との調整を実施 インターンシップ：4人 企業見学会：80人 企業説明会：中止 〈R06〉石狩商工会議所が市内事業者へ高校との連携事業として実施するインターンシップ、企業見学会等の受入に関する意向調査及び訪問先として市内事業所との調整を実施 インターンシップ：52人 企業見学会：120人 企業説明会：中止</p> <p>【就労型課題解決インターンの実施】 〈R04〉大学生が約1か月間厚田区に滞在し、就業体験のなかで若者の視点や発想を活かした北部地域の事業者の課題解決及び魅力化施策を行うため、石狩北商工会と連携し実施 学生インターン参加者数：4人 〈R05〉大学生が約1か月間厚田区に滞在し、就業体験のなかで若者の視点や発想を活かした北部地域の事業者の課題解決及び魅力化施策を行うため、石狩北商工会と連携し実施 学生インターン参加者数：3人 〈R06〉大学生が約1か月間厚田区に滞在し、就業体験のなかで若者の視点や発想を活かした北部地域の事業者の課題解決及び魅力化施策を行うため、石狩北商工会と連携し実施 学生インターン参加者数：4人</p> <p>【特定地域づくり事業への支援】 〈R04〉浜益区の人手不足の解消と地域の活性化を目的に実施する「浜益特定地域づくり事業協同組合」への支援 〈R05〉浜益区の人手不足の解消と地域の活性化を目的に実施する「浜益特定地域づくり事業協同組合」への支援 〈R06〉浜益区の人手不足の解消と地域の活性化を目的に実施する「浜益特定地域づくり事業協同組合」への支援</p>	
<p>②地場企業等が必要とする人材のニーズ把握に努めるとともに、通勤に伴う交通アクセスの利便性向上についても検討します。</p>	<p>②通勤に伴う交通アクセスの利便性向上の検討 【オンデマンド交通実証運行】（再掲） オンデマンド交通システムを活用した新たな交通サービスの導入検討 〈R04〉実証運行 ・通勤オンデマンド 地下鉄麻生駅⇄石狩湾新港地域、JR手稲駅⇄石狩湾新港地域 利用者数 555人(延べ人数) ・市内オンデマンド 生振・緑苑台・花川・樽川 利用者数 422人(延べ人数) 〈R05〉実証運行 ・通勤オンデマンド 地下鉄麻生駅⇄石狩湾新港地域、JR手稲駅⇄石狩湾新港地域 利用者数 4,434人(延べ人数) ・市内オンデマンド 生振・緑苑台・花川・樽川 利用者数 1,346人(延べ人数) 〈R06〉実証運行 ・通勤オンデマンド 地下鉄麻生駅⇄石狩湾新港地域、JR手稲駅⇄石狩湾新港地域 利用者数 11,123人(延べ人数) ・市内オンデマンド 生振・緑苑台・花川・樽川 利用者数 4,366人(延べ人数)</p>	<p>オンデマンド交通の本格導入に向けた課題整理。軌道系交通システムの導入可能性について引き続き課題整理が必要</p>

施策方針	取組状況	今後の課題
<p>③近年増加傾向にある技能実習生を含めた外国人労働力の受入環境の整備について、企業のニーズを把握し、支援策を検討します。</p>	<p>③外国人労働力受入環境整備の検討</p> <p>【外国人の採用に係るセミナー及び相談会を開催】</p> <p>〈R04〉セミナーの開催（1回開催、参加者14名） 〈R05〉セミナーの開催（1回開催、参加者9名） 〈R06〉セミナーの開催（1回開催、参加者11名）</p> <p>【外国人介護技能実習促進補助金】</p> <p>〈R04〉3事業所（9名）に対し受入れ費用の一部補助を行った 〈R05〉3事業所（13名）に対し受入れ費用の一部補助を行った 〈R06〉3事業所（13名）に対し受入れ費用の一部補助を行った</p> <p>【日本語教室の設置に向けた検討】</p> <p>市と石狩国際交流協会などと連携し、在住外国人が文化・習慣や言語の違い、地域のルールやマナーなどへの理解を深めるための日本語を学ぶ場を継続的に運営していくため、外部有識者の地域日本語教育アドバイザーの助言のもと検討を行った。</p> <p>〈R04〉アドバイザー会議（4回実施）、検討会議（2回実施）、日本語教室視察（3回実施） 〈R05〉日本語サロン（10回実施 延べ147名参加）、アドバイザー会議（5回実施） 〈R06〉日本語サロン（12回実施 延べ97名参加）、アドバイザー会議（5回実施）</p>	<p>・R2外国人労働調査の結果では、コミュニケーションや生活習慣・文化のギャップが課題であるとの意見が労働者及び事業者双方からあったほか、事業者からは「制度の情報発信や日本語教育の支援」、労働者からは「相談窓口の情報提供や地域との交流」の要望があった。こうした調査結果などを踏まえ支援策等の検討を行っていく。</p> <p>・今後、技能実習制度に代わる育成就労制度などの動向を注視しつつ、必要な情報提供を行っていく。</p> <p>参考：外国人数 R05.3 626人 R06.3 726人 R07.3 912人</p>
<p>(6) 事業継続への支援</p> <p>①中小企業・小規模事業者の事業継続を図るため、効果的な手法等の活用に向けた相談体制の確保や、事業承継なども含めた事業継続の支援に努めます。</p>	<p>①事業継続の支援</p> <p>【事業承継相談体制の確保】</p> <p>〈R04〉石狩商工会議所、石狩北商工会、北海道中小企業総合支援センターとの連携し随時実施 〈R05〉石狩商工会議所、石狩北商工会、北海道中小企業総合支援センターとの連携し随時実施 〈R06〉石狩商工会議所、石狩北商工会、北海道中小企業総合支援センターとの連携し随時実施</p> <p>【石狩市ものづくり企業見学・交流会の実施】（再掲）</p> <p>石狩商工会議所と北海道石狩振興局が合同で大学生と企業との見学・交流会を開催</p> <p>〈R04〉石狩商工会議所が開催した事業への支援を実施。2回開催し、延べ81人の学生・教員が参加し8企業の見学を実施 〈R05〉石狩商工会議所が開催した事業への支援を実施。2回開催し、延べ89人の学生・教員が参加し8企業の見学を実施 〈R06〉石狩商工会議所が開催した事業への支援を実施。2回開催し、延べ88人の学生・教員が参加し8企業の見学を実施</p> <p>【市内高校の学生を対象とした企業見学会及び合同企業説明会の実施】（再掲）</p> <p>〈R04〉石狩商工会議所が市内事業者へ高校との連携事業として実施するインターンシップ、企業見学会等の受入に関する意向調査及び訪問先として市内事業所との調整を実施 インターンシップ：8人 企業見学会：126人 企業説明会：中止 〈R05〉石狩商工会議所が市内事業者へ高校との連携事業として実施するインターンシップ、企業見学会等の受入に関する意向調査及び訪問先として市内事業所との調整を実施 インターンシップ：4人 企業見学会：80人 企業説明会：中止 〈R06〉石狩商工会議所が市内事業者へ高校との連携事業として実施するインターンシップ、企業見学会等の受入に関する意向調査及び訪問先として市内事業所との調整を実施 インターンシップ：52人 企業見学会：120人 企業説明会：中止</p> <p>【移住支援金】</p> <p>首都圏から市内に移住し、就業若しくは起業、又はテレワークにより移住前の業務を継続する世帯に対して国及び道と連携し、支援金を交付</p> <p>〈R04〉交付実績0件 〈R05〉交付実績2件（単身1件、夫婦1件の計3名） 〈R06〉交付実績0件</p>	<p>事業承継については、今後も第三者への承継も含め、一定の支援需要が見込まれることから、経営者の意向やニーズを把握しながら、「北海道中小企業総合支援センター」や国が新たに設置した「北海道事業承継・引継ぎ支援センター」と連携し支援していく。</p> <p>商工会議所で実施している産学連携事業の継続 国・道と連携した移住支援金事業の継続。</p>

施策方針	取組状況	今後の課題
<p>(7) 創業・起業等への支援</p> <p>①市内における創業・起業を促すため、商工会議所・商工会などの関係機関とも連携した相談体制を確立するとともに、創業・起業に向けた各種セミナーの開催を通じて創業・起業しやすい環境づくりに努めます。</p> <p>②ポストコロナを見据えた新たな社会経済の変化に対応するようなビジネスモデル創出の支援についても検討します。</p>	<p>①創業・起業等の支援</p> <p>【創業・企業ワンストップ窓口の開設】 <R04> 創業に向けた相談者18名へ支援を行い、4名が創業に繋がった <R05> 創業に向けた相談者29名へ支援を行い、10名が創業に繋がった <R06> 創業に向けた相談者15名へ支援を行い、3名が創業に繋がった</p> <p>【創業・企業スタートアップセミナーの開催支援】 <R04> セミナーの開催（1回開催、参加者14名） <R05> セミナーの開催（1回開催、参加者8名） <R06> セミナーの開催（1回開催、参加者6名）</p> <p>【創業促進助成金】石狩商工会議所が実施する「いしかり創業促進助成金事業」への支援 <R05> 3事業所 <R06> 2事業所</p> <p>【移住支援金】（再掲） 首都圏から市内に移住し、就業若しくは起業、又はテレワークにより移住前の業務を継続する世帯に対して国及び道と連携し、支援金を交付 <R04> 交付実績0件 <R05> 交付実績2件（単身1件、夫婦1件の計3名） <R06> 交付実績0件</p>	<p>創業支援等事業計画（H27～）に基づき商工会議所及び商工会と連携し継続実施。</p>
<p>3.石狩のブランド力向上</p>		
<p>(1) 地産地消の推進</p> <p>①各種イベントや認証事業の実施、直売所や道の駅等で積極的な販促を行い、地場産財の地域内流通の取り組みを推進します。</p>	<p>①地産地消の推進等</p> <p>【「いしかり地産地消の店」認証事業】 <R04> 認証39事業者（新規認証1件、取消4件） 石狩鍋復活プロジェクト「あぎ味の会」と石狩発信ラーメン開発プロジェクト「麺恋会」を「いしかり地産地消の店」の部会として組織統合を行うとともに、HPやガイドマップにより周知を行った <R05> 認証38事業者（新規認証1件、取消2件） HPやガイドマップにより周知を行うとともに、石狩鍋の更なる知名度向上のため、文化庁の「100年フード」へ石狩鍋部会として申請し認定を受けた <R06> 認証38事業者（新規認証2件、取消2件） HPやガイドマップにより周知を行った</p> <p>【三大秋祭りの開催支援】 <R04> 継続して実施 <R05> 継続して実施 <R06> 継続して実施</p> <p>【石狩産農産物PRの開催支援】旬の農産物を用いた食や体験を通じて魅力発信を行うことを目的に石狩さけまつりと同時開催 <R04> 継続して実施 <R05> 継続して実施 <R06> 継続して実施</p> <p>【道の駅あいろーど厚田に地場産品販売所を開設】 <R04> 継続して実施 <R05> 道の駅5周年事業として地場産品のPR販売を実施 <R06> 継続して実施の他、旬野菜の詰め放題や、冷やして販売するなどのイベント実施</p>	<p>市内のみならず、道央圏における地域内流通を促進するため、道の駅石狩やとれのさとを核とした地場産品販売の取り組みを行っていく。</p>

施策方針	取組状況	今後の課題
(2) 地場産財の知名度向上		
<p>①地場産財の知名度が向上するよう、様々なコンテンツを活用して地域内外において継続的なPR活動を推進するとともに、各種認証制度の活用などを検討します。</p>	<p>①地場産財の知名度向上 【道外百貨店等との連携】 <R04> 近鉄百貨店あべのハルカス本店などの道外百貨店、どさんこプラザ羽田空港店と連携した地場産品のPR販売を実施 <R05> 都庁や近鉄百貨店あべのハルカス本店などと連携した地場産品のPR販売を実施 <R06> 近鉄百貨店あべのハルカス本店や、コーチャンフォー若葉台店などと連携した地場産品のPR販売を実施 【道の駅あいろーど厚田を核としたPR活動の実施】 <R04> 店頭やホームページ、民間情報誌、ECサイト等によるPRを実施 <R05> 店頭やホームページ、民間情報誌、ECサイト等によるPRを実施するとともに、道の駅5周年事業として地場産品のPR販売を実施 <R06> 店頭やホームページ、民間情報誌、ECサイト、SNS等によるPRを実施 【ふるさと納税との連携】 ふるさと納税の返礼品として、地場産品を提供。 <R04> 返礼品860品目のうち約9割が地場産品 <R05> 返礼品880品目のうち約9割が地場産品 <R06> 返礼品860品目のうち約10割が地場産品</p>	<p>民間主導の新商品開発は活発に行われていることから、知名度向上やブランド力向上に向けた支援を行う。 ・動画サイト及び通販サイト（ECサイト）の認知度向上 ・「北のハイグレード」等の認証制度を活用し、知名度向上につなげる</p>
<p>②国内にとどまらず、海外への地場産財輸出に向けたPR活動などの取り組みについても検討します。</p>	<p>②輸出に向けた取組検討 【海外輸出に向けた情報提供】 <R04> 北海道国際流通機構からの海外取引等の情報提供を随時実施 <R05> 北海道国際流通機構からの海外取引等の情報提供を随時実施 <R06> 北海道国際流通機構からの海外取引等の情報提供を随時実施</p>	<p>北海道国際流通機構やさっぽろ連携中枢都市圏での取組等を引き続き活用</p>
(3) 販路拡大への支援		
<p>①地場産財を国内外のバイヤーや消費者へ直接訴求するため、イベント（アンテナショップ、見本市、ビジネスマッチングイベント、商談会など）への出展等を支援するなど、地産外消（地産外商）に積極的に取り組みます。 ②地場産財のブランド化から販路拡大まで一貫して取り組むため、戦略的な情報発信や販売力の強化についても併せて検討します。</p>	<p>①地産外商の推進 【道外百貨店等との連携】（再掲） <R04> 近鉄百貨店あべのハルカス本店などの道外百貨店、どさんこプラザ羽田空港店と連携した地場産品のPR販売を実施 <R05> 都庁や近鉄百貨店あべのハルカス本店などと連携した地場産品のPR販売を実施 <R06> 近鉄百貨店あべのハルカス本店や、コーチャンフォー若葉台店などと連携した地場産品のPR販売を実施 【商談会への参加】 <R04> 北海道貿易物産振興会が主催する商談会などに参加し、地場産品のPRサポートを行った <R05> 北海道貿易物産振興会が主催する商談会などに参加し、地場産品のPRサポートを行った <R06> 北海道貿易物産振興会が主催する商談会などに参加し、地場産品のPRサポートを行った 【地場産品魅力アップセミナーの開催】 <R04> 「色とビジネス」をテーマに「魅力ある店づくり」、「地場産品のブランド力と知名度の向上」を目的としたセミナーを開催し、17名が参加 <R05> 「色とビジネス」をテーマに「魅力ある店づくり」、「地場産品のブランド力と知名度の向上」を目的としたセミナーを3回開催し、延べ28名が参加 <R06> 「SNSで魅力を発信」をテーマに「魅力ある商品の発信の仕方」、「SNSを活用した地場産品のブランド力と知名度の向上」を目的としたセミナーを2回開催し、延べ43名が参加 【スーパー等との連携】 <R04> イオンと連携し、イオン緑苑台店にて物産展を開催 <R05> 実施無し <R06> 実施無し</p>	<p>新たな販路開拓や継続的な出展機会の確保、バイヤー等との関係の構築を行うため、農協や漁協との連携を行っていく。 さっぽろ連携中枢都市圏での取組を活用した取組を検討。 石狩振興局と連携し、道外のどさんこプラザ等でのPRを引き続き行っていく。</p>

施策方針	取組状況	今後の課題
<p>(4) 商品開発への支援</p> <p>①地場企業等が自らの創意工夫により取り組む、地場産財を活用した新商品・新サービスの開発や、既存商品のブラッシュアップを支援することで、地場企業等の生産性の向上及び競争力の強化を図り、地域経済の活性化を目指します。</p>	<p>①新商品・新サービスの開発や、既存商品のブラッシュアップ支援 【地場産品魅力アップセミナーの開催】（再掲） <R04> 「色とビジネス」をテーマに「魅力ある店づくり」、「地場産品のブランド力と知名度の向上」を目的としたセミナーを開催し、17名が参加 <R05> 「色とビジネス」をテーマに「魅力ある店づくり」、「地場産品のブランド力と知名度の向上」を目的としたセミナーを3回開催し、延べ28名が参加 <R06> 「SNSで魅力を発信」をテーマに「魅力ある商品の発信の仕方」、「SNSを活用した地場産品のブランド力と知名度の向上」を目的としたセミナーを2回開催し、延べ43名が参加</p>	<p>道の駅、とれのさとを販路とした、民間活力による商品開発は活発に行われていることから、更なるニーズの把握をし、検証していく。</p>
<p>(5) ふるさと納税の推進</p> <p>①地場産財の普及・啓発を目的に、ふるさと納税の返礼品として地場産財の提供を通じ、地場産財の販路拡大や知名度向上、さらには地場産財のブランド化を推進するとともに、新たな石狩ファンの創出に努めます。</p>	<p>①ふるさと納税の推進 【ふるさと納税の返礼品として、地場産品を提供】 <R04> 返礼品860品目のうち約9割が地場産品 件数：99,522件 寄付金額：1,295,328,579円 <R05> 返礼品880品目のうち約9割が地場産品 件数：123,797件（うち石川県輪島市への代理寄附1,371件） 寄付金額：1,522,946,533円（うち石川県輪島市への代理寄附24,876,633円） <R06> 返礼品860品目のうち約10割が地場産品 件数：44,662件（うち石川県輪島市への代理寄附440件） 寄付金額：904,128,088円（うち石川県輪島市への代理寄附8,128,519円）</p>	<p>新港企業などにある「新たな地場産財」の掘り起こしを行うことが必要。</p>
<p>4. 地域コミュニティの活性化</p>		
<p>(1) 地域商店街の活性化</p>		
<p>①新港地域への就業者（市外からの就業者）や観光客など新たな購買層への情報発信に努めるとともに、商店街は、個店の集積であり、魅力ある個店が増えることで、商店街の活力向上が図られることから、個店の魅力アップについて、関係機関と連携して取り組みます。 ②地域内での経済循環を促すことにより、商店街の活性化と地域の持続的発展を目指します。</p>	<p>①商店街の魅力化 【「まちゼミ」の開催に向けた勉強会の実施】 <R04> 「まちゼミ」創始者である松井洋一郎氏を講師に招き、勉強会を2回実施 <R05> 「まちゼミ」創始者である松井洋一郎氏を講師に招き、勉強会を2回実施 <R06> 「まちゼミ」創始者である松井洋一郎氏を講師に招き、勉強会を2回実施 ②石狩ハイスタンプ会への支援及び連携 【ボランティアポイント制度の実施】 <R04> 実施 <R05> 実施 ※石狩ハイスタンプ会解散に伴い、R5で終了 ③プレミアム付商品券の発行 【プレミアム付商品券事業の実施】 <R04> プレミアム率30% 販売冊数：95,214冊 利用総額：617,234千円 <R05> プレミアム率30% 販売冊数：97,717冊 利用総額：633,482千円（第1弾） <R06> プレミアム率30% 販売冊数：49,213冊 利用総額：319,885千円（第2弾）</p>	<p>まちゼミの定着に向けた支援。 新たな購買層として、若年層や新港地域の就業者向けの情報発信及びPR方法の検討。</p>

施策方針	取組状況	今後の課題
<p>(2) 異業者等の連携</p> <p>①経済活動に有益な情報共有や、地域内取引関係の強化をはじめ、新商品、新技術の開発、既存商品のブラッシュアップによる付加価値向上などを推進するため、新港地域内外との交流、新規立地企業と既存企業との交流、異業種交流、産学官連携や農商工連携など、多様な連携の機会創出に努めます。</p>	<p>①異業者等の連携</p> <p>【「石狩イコロの会」の運営支援】</p> <p>〈R04〉例会を2回延べ36名、大交流会を1回87名が参加し、情報交換及び交流を行った</p> <p>〈R05〉例会を4回延べ49名、大交流会を1回106名が参加し、情報交換及び交流を行った</p> <p>〈R06〉例会を2回延べ22名、大交流会を1回183名が参加し、情報交換及び交流を行った</p> <p>【石狩新港地域立地企業交流会の開催】（石狩商工会議所主催）</p> <p>〈R04〉新港地域立地企業15社（15名）が参加し、視察及び交流を行った</p> <p>〈R05〉未実施</p> <p>〈R06〉基調講演会17社21名、名刺交換交流会22社25名が参加した</p> <p>【市内商業者による「まちゼミ」の開催に向けた支援】</p> <p>〈R04〉「まちゼミ」を2回開催し、延べ32店舗が39講座を開催し、159名が受講</p> <p>〈R05〉「まちゼミ」を2回開催し、延べ36店舗が46講座を開催し、247名が受講</p> <p>〈R06〉「まちゼミ」を2回開催し、延べ35店舗が42講座を開催し、159名が受講</p>	<p>「石狩イコロの会」の取り組みや新港企業とのマッチング等を引き続き支援。</p>
<p>(3) コミュニティビジネスの推進</p> <p>①地域の課題に対応したコミュニティビジネス促進及びそれに関わる人材の育成や活用について検討します。</p> <p>②コミュニティビジネスの支援により、商店街・地域住民・福祉事業者等が連携し、地域コミュニティの活性化を図ります。</p>	<p>①コミュニティビジネスの推進</p> <p>【市民活動情報センターの設置】</p> <p>〈R04〉市民がまちづくりに関心やきっかけを感じられる協働の拠点として情報の収集及び提供等を行った</p> <p>〈R05〉市民の健康増進に寄与するイベントの実施や石狩の農作物のPRなど地域との繋がりを持った活動の情報収集・発信を行った</p> <p>〈R06〉市民の健康増進に寄与するイベントの実施や石狩の農作物のPRなど地域との繋がりを持った活動の情報収集・発信を行った</p>	<p>コミュニティビジネスに関する情報提供及び起業・運営に関する相談等に引き続き支援を行っていく。</p>
<p>(4) 地域の買物環境の整備</p> <p>①今後の人口減少、少子高齢化といった地域の実情、消費者ニーズ、事業者の経営環境等の実態を把握するとともに、関係機関と連携し、地域の買物環境の向上に向けた検討を進めます。</p>	<p>①地域の買物環境の整備</p> <p>【地域の実情、民間の移動販売、配送サービス等の状況の把握】</p> <p>〈R04〉厚田区、浜益区、八幡、高岡、本町地区等への民間による定期的な移動販売、店舗による高齢者等への配送サービス</p> <p>〈R05〉厚田区、浜益区、八幡、高岡、本町地区等への民間による定期的な移動販売、店舗による高齢者等への配送サービス</p> <p>〈R06〉厚田区、浜益区、八幡、高岡、本町地区等への民間による定期的な移動販売、店舗による高齢者等への配送サービス</p> <p>【買物弱者への支援】</p> <p>〈R04〉70歳以上の高齢者への福祉利用割引券交付事業及び重度障がい者への福祉タクシー助成事業の実施</p> <p>〈R05〉70歳以上の高齢者への福祉利用割引券交付事業及び重度障がい者への福祉タクシー助成事業の実施</p> <p>〈R06〉70歳以上の高齢者への福祉利用割引券交付事業及び重度障がい者への福祉タクシー助成事業の実施</p>	<p>引き続き地域のニーズの把握に努めていく。</p>